

定期巡回・随時対応型訪問介護看護 摂津ひかり 24時間ケアセンター  
第 21 回 介護・医療連携推進会議議事録

日 時：2023年7月4日 14時00分～15時00分

場 所：摂津老健ひかり 9階会議室

出席者：摂津市高齢介護課職員 上野様  
事業所 摂津ひかり病院 切東院長  
摂津ひかり病院 訪問看護師 西村看護師 篠原看護師 向原看護師  
相談員 早山相談員  
特養ひかりケアプランセンター 下村 CM 鶴田 CM  
正雀ひかりケアプランセンター 石川 CM  
老健ひかりケアプランセンター 二位 CM 高津 CM  
老健ひかり 山中事務次長  
摂津ひかり 24時間ケアセンター 野村管理者 藤井 CW 笹野 CW

別添の資料に沿って説明を行う。

- 1 2023年1月から2023年6月までの実績報告
- 2 開設から現在までの事業の検証
- 3 介護・医療連携について
- 4 事例報告（随時訪問の内容）
- 5 事例報告（短期間での利用）
- 6 ケアマネジャー対象アンケート
- 7 意見交換・質疑応答

1 2023年1月から2023年6月までの実績報告

	1月	2月	3月	4月	5月	6月
契約者数	8名	7名	9名	8名	10名	8名
総訪問数	530回	476回	562回	493回	576回	426回
日中	318回	288回	330回	295回	333回	264回
夜間	212回	188回	232回	198回	243回	162回
随時訪問数	5回	2回	10回	15回	8回	3回
日中	3回	2回	9回	12回	6回	2回
夜間	2回	0回	1回	3回	2回	1回

・往診

	1月	2月	3月	4月	5月	6月
介護度1	0	0	1	0	1	0
介護度2	1	2	2	2	2	2
介護度3	2	1	2	1	1	1
介護度4	2	3	3	2	3	3
介護度5	0	1	0	0	0	0

・訪問看護

	1月	2月	3月	4月	5月	6月
介護度1	0	0	0	0	0	0
介護度2	2	1	1	1	1	1
介護度3	2	1	2	1	1	1
介護度4	2	3	3	2	3	3
介護度5	0	1	0	0	0	0

## 2 開設から現在までの事業の検証

・利用者総数は97名

2023年1月～6月における利用終了者の終了理由

- ・入所1名
- ・入院5名
- ・一般訪問介護への移行3名
- ・死亡1名

## 3 介護・医療連携について

連携している医師・訪問看護師・PT・栄養士・ケアマネジャー・相談員と行っている事前カンファレンス、ケース会議（月1回）、多職種会議（月1回）、勉強会（月1回）についての説明を行う。

日常の連携として、訪問看護師と当センター介護員は24時間電話連絡が取れる緊急時連絡体制を確保している。

#### 4 事例報告（随時訪問の内容）

随時訪問の内容として、

##### 1月（5件）

- ・排泄介助にきてほしい。
- ・ターミナルケアの利用者が体調不良の為、見にきてほしい。（3件）
- ・押し間違いによるコール

##### 2月（2件）

- ・排泄介助にきてほしい。
- ・立位が取れないとの訴え。

##### 3月（10件）

- ・排泄介助にきてほしい。（10件）

##### 4月（15件）

- ・排泄介助にきてほしい。（14件）
- ・嘔気の訴えあり。

##### 5月（8件）

- ・排泄介助にきてほしい。（6件）
- ・嘔吐したので更衣・シーツ交換をしてほしい。
- ・転倒して足が痛い

##### 6月（3件）

- ・排泄介助にきてほしい。（3件）

#### 5 事例報告（短期間での利用）

生活が安定するまで、退院後約2週間ほど、定期巡回を利用され、生活が安定し特に問題がなければ、一般訪問介護へ移行するケースが3名あったことを報告。

利用者からは、困ったときに対応してくれる、短時間でも訪問してくれる、訪問看護と連携がとれているので安心といった、安心感に満足されており、特に一般訪問介護との違いに満足されている。

## 6 ケアマネジャー対象アンケート

1.定期巡回を利用しようとしている利用者はいますか？

いる（2名） いない（9名）

- ・介護4でなんとか立位が保てる程度の能力
- ・脳出血後遺症による片麻痺、慢性腎不全、糖尿病腎症の為、週3回維持透析が必要  
独居で車いす生活、室内自操（難しくなっている）、移乗は介助が必要

2.定期巡回の利用を中止した利用者はいますか？

いる（6名） いない（5名）

- ・入所
- ・入院
- ・死亡
- ・一般訪問介護へ移行
- ・ニーズ充足
- ・通院介助が困難

3.利用している利用者の満足度はどうですか？

満足な点

- ・本人と気の合うスタッフが来た時には本人が喜んでいました。
- ・夜中でもかけつけてくれる。
- ・必要な介助をしてくれるので心強い。来てもらえるだけで安心。
- ・自宅へ帰りたいと希望があり、定期巡回を利用することで可能となった。家族も安心して  
いた。
- ・あまり干渉されたくない方で短時間で済むので満足している。
- ・日に数回、訪問してくれるところ。
- ・一人暮らしに自信がついた。
- ・いざ困ったときに連絡ができて、対応してくれる。

不満な点

- ・受診対応がない
- ・短時間なので用事を頼みにくい

4.定期巡回サービスで効率的と考えるサービスはありますか？

- ・服薬確認での短時間での訪問
- ・オムツ交換の頻度の多い方
- ・転倒リスクの高い方
- ・随時通報への対応や、緊急時の対応
- ・まるめの為、事業所の連携がとりやすい
- ・インスリンなどの見守り
- ・夜間の安否確認
- ・介護と看護の連携

5.定期巡回サービスを利用してよかったと思うことはありますか？

- ・予定の時間以上に対応してくれた時。
- ・寝たきりの方や夜間の対応をしてもらえるところ。
- ・施設入所となったが、限界ぎりぎりまで望む生活が支援できた。
- ・タイムリーな状況が把握できた。
- ・介護1での頻回な訪問は一般訪問介護より安価で、利用者の安否確認もできる。
- ・毎日確実な服薬確認ができて、状態が安定し、入院することなく在宅で生活を送れている。
- ・状態の変化にすぐに対応できること。
- ・利用者の直近の情報を知ることができる。

6.定期巡回と訪問看護の連携はとれていますか？

- ・取れていると思う（6名）
- ・すぐ伝えており、先生にも連絡いくのが早い。
- ・特変あればすぐに連絡してくれている。
- ・わかりません（2名）

7.定期巡回サービスに期待することはありますか？

- ・入院や受診の付き添い。
- ・細やかな連携体制。
- ・調理

- ・入浴介助
- ・もっと認知度があがり利用が増えること。
- ・在宅生活の延長。
- ・継続してやってほしいです。

8.介護保険ではやっていない支援でやってほしいサービスはありますか？

- ・家族の分の洗濯
- ・書類代行
- ・入院時の付き添い
- ・大掃除
- ・一緒に外出（買い物や通院など）
- ・単なる話し相手
- ・外出援助
- ・入院先での夜間見守り
- ・入院中に医療機関で補えないこと。（充電器を持ってきてほしいなど）

9.定期巡回サービスを利用する際のメリット・デメリットはありますか？

メリット

- ・独居で外出できない方など頻回な訪問で楽しみができる。
- ・短時間のサービスもしてもらいやすい。
- ・インスリンや内服が確実に行え、安心感があり、希望の生活が送れる。
- ・頻回な訪問で必要なケアが行え、変化がわかる。
- ・定期的な訪問・短時間・頻回な訪問と緊急時の対応。
- ・重度要介護者になっても自宅で生活を続けられる。
- ・1ヶ月定額で1日に複数回のサービスを受けられる。

デメリット

- ・1ヶ月の単位数が高く、デイ等他のサービスを多く入れられない。
- ・利用料金と他のサービスの組み合わせの検討が必要で使いにくい時がある。
- ・通院などが利用できない。

・今まで入っていた訪問看護がそのまま入ってくれるケースは難しく、訪問看護がひかり病院になる。

- ・訪問介護と併用ができない。（通院・調理）
- ・スケジュール調整が難しい
- ・自宅の出入りが必然的に多くなる為、同居家族に抵抗を感じる方も一定数いる。

10.当事業所において改善したほうが良いところはありますか？

- ・時間の調整や事業所の都合もわかるが、もう少し希望も聞いてほしい
- ・ニーズに合った訪問回数が確保できる人員配置。

11.その他どんなことでも結構ですので、何かご意見・ご感想がありましたら自由にご記入ください。

- ・昼食や夕食などの集中する時間帯でも希望する時間帯に入ってくると助かります。
- ・利用者・家族・ケアマネジャー・事業所が気持ちよく関わり楽しく生活できるようにこれからもお願いします。
- ・日中・夜間対応されているのでスタッフの体調管理はどのようにされているのか気になりました。またどうしてもサービスが重なる時間帯は難しいと思いました。
- ・利用相談の段階で「介護度〇なので〇回くらいで・・・」と回数を決めるのではなく、本人に合わせた調整をお願いしたい。特に退院後などADLが把握できていない間は介護度に左右されない細やかな対応をお願いしたい。
- ・スタッフによって、最低限のことしかしないスタッフと話を聞いたりしてくれるスタッフといると利用者から聞くことがあります。
- ・利用に関しての相談がしたい。利用に繋がらない場合でも、利用の提案や助言をお願いできたら良いです。

## 7 意見交換・質疑応答

- ・定期巡回の認知度をさらに高め、他にないサービスであるので体調管理をしっかりと行い今後も続けてほしい。
- ・使いたい希望がもっとあるのかなと思っていたが、データを見るとそうでもなかったのが意外だった。退院後の2週間の使い方はとてもよいと思う。訪問看護と連携し、自立していくよい事例。
- ・定期巡回を利用した人は満足度が高い。定期巡回を使わなければ自宅が不可能だった利用者も定期巡回が入ることで自宅に戻れた。ケアマネジャーとしても利用者のサービスの選択の幅が広がった。

### ・通院について

利用者の通院について、事前に相談してもらえたら月に1度程度であれば、勤務を調整し対応していきたいと考える。

### →切東 Dr より

通院の同行は拘束時間が長いので定期巡回が対応するのはよくない。通院バスに乗るまで介助を行い、病院と連携し受診は病院のワーカーにまかせてはどうか？

今後要検討である。

- ・2, 3件利用した人が末期の人と短期で終わった人であるが、今までの利用者でどれくらいの利用期間であったか？今後も短期間で利用していきたい。

→利用者にもよるが長い方は1年以上利用されている方もおられる。

- ・ひかり病院以外の訪問看護はどのように入っているのか？

→医療保険での訪問看護を利用されている。

・まだ担当している利用者で利用に繋がったことはないが、利用者にとっていいサービスであるので、退院後の1人暮らしの方をターゲットに利用相談していこうと考えている。

・ひかり病院の訪問看護によるアセスメントが必要であるが、短期間での利用の場合、アセスメントに入る余裕がなく難しい。

→家屋調査時などにアセスメントはできないかなどの意見が出るが、退院した後でないとアセスメントはできない為、今後の検討課題となる。

・定期巡回を利用すると初期加算が発生（30日間のみ計900点）するが、初期加算が発生する分、デイなどの回数を減らす必要がでる人もおり、免除などしてもらうことは可能か？

→介護高齢課上野様より

初期加算を免除するかは事業所の判断であるが、免除することはあまり適切でない。

以上